

# 会社説明会

2010年6月10日



ジェイエムテクノロジー株式会社  
代表取締役会長兼社長  
植木一夫

証券コード 2423

- ◆ **会社情報**
- ◆ **事業内容**
- ◆ **トピックス**
- ◆ **2010年2月期 決算概要**
- ◆ **今後の事業展開**
- ◆ **2011年2月期 通期業績見込**
- ◆ **質疑応答**



---

# 会社情報

---

# 会社概要（2010年6月1日現在）



商号	ジェイエムテクノロジー株式会社
福岡本社	福岡市博多区下川端町3-1 リバレインオフィス9F
東京本社	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-32-7 NOF南新宿ビル5F
設立	1995年3月1日
資本金	326,200千円
従業員数	247名
関連会社	1社（JM Singapore IT Solutions Pte Ltd）
上場市場	福岡証券取引所 Q-Board（証券コード 2423）
発行済株式数	17,718株
株主構成	
	植木一夫 7,962株 44.9%
	自己株式 3,055株 17.2%
	株式会社エスアセット 690株 3.9%

1995年3月	大阪市にて会社設立 資本金1,000万円
2001年11月	大阪市より福岡市へ本社を移転
2004年11月	福岡証券取引所Qボード市場へ株式を上場
2005年8月	大信情報システム株式会社を100%子会社化
2005年11月	子会社の商号を大信情報システム株式会社から株式会社ジェイエムソリューションズへ変更
2007年3月	子会社ジェイエムソリューションズを吸収合併 ジェイエムテクノロジー株式会社に商号変更
2007年9月	株式会社ソフトラインを100%子会社化
2008年11月	ISO27001の認証を取得
2009年3月	福岡、東京の2本社制に移行
2010年5月	シンガポールに100%子会社設立 JM Singapore IT Solutions Pte Ltd
2010年6月	株式会社ソフトラインを吸収合併

博多リバレインオフィス9F  
(博多座の隣です)



福岡本社

大阪事業所

東京本社

四日市事務所

広島事業所

## 経営理念

**福岡からアジアへそして世界へ  
最先端のテクノロジーソリューションサービスを提供し  
創造的で希望溢れる情報社会作りに貢献する**

## 経営方針

**たゆまなく進化する情報社会において  
顧客、取引先、従業員、地域社会と  
新しい価値を共に創造する  
テクノロジーソリューションカンパニーを目指す**

## 新しい価値を共に創造する

### 顧客との共創

高度なテクノロジーソリューションサービスを提供し、顧客との共創体制構築を目指します。

### 取引先との共創

取引先は共創体制構築のためには不可欠かつ重要な存在と認識し、取引先とのパートナーシップ強化を目指します。



共創

### 従業員との共創

人材を育成することが企業に課せられた大切な使命と考え、社員の成長とともに会社を発展させていきます。

### 地域社会との共創

地域社会から尊敬される企業を目指し、地域社会発展のために貢献していきます。



---

# 事業内容

---

## ITインフラサービス

- ◇安定したシステム基盤実現のため、ITインフラサービスを提供
- ◇設計・構築・保守までのトータルソリューションを提案
- ◇OSS(オープン・ソフトウェア)とVMwareに代表される仮想化製品および数多くの案件に基づく構築ノウハウを組み合わせ、サーバ・ストレージの集約・統合(TOC削減)を実現するとともに、安価で高性能なITインフラサービスを提供

## システム開発

- ◇幅広い分野に対応する基幹業務系アプリケーション開発
- ◇OSS(オープン・ソフトウェア)やJava,PHP,Perl,Ruby等の言語を使用したWeb系システム開発
- ◇Microsoftプラットフォーム(VB.NET,C#.NET)を使用したビジネスアプリケーション開発

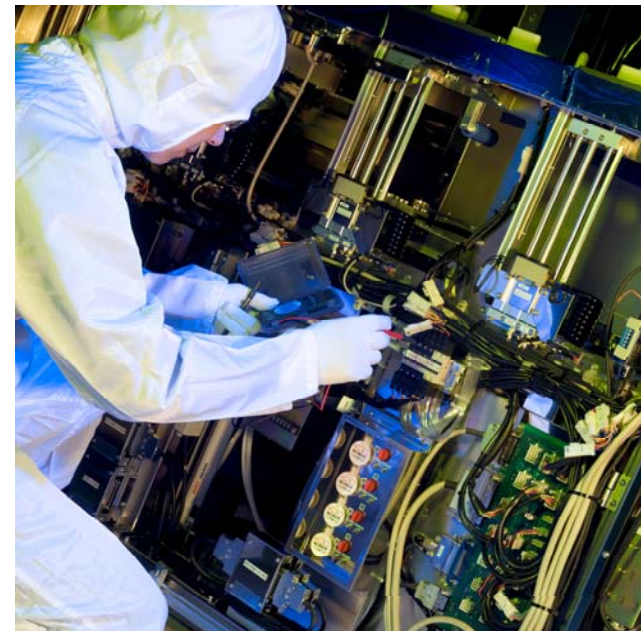


## 半導体エンジニアリングサービス

- ◇半導体前工程製造装置を中心としたエンジニアリングサービスを提供
- ◇業界最大手のアプライドマテリアルズ社製装置の立ち上げ、トラブル対応、保守、メンテナンス等のエンジニアリングサービスを全国区対応で提供
- ◇アプライドマテリアルズ社との協業業務として電話サポートサービス「TSEC」を提供
- ◇主に200mmイオン注入装置を中心にアプライドマテリアルズ社の認定会社として直接お客様へ、サービス・部品販売・部品修理等を提供

## FAソリューションサービス

- ◇お客様のご要望に応じたソフトウェアの開発・製品提供およびエンジニアリングサービスを提供
- ◇自動化システム老朽化問題解消のためベストソリューションを目的に弊社ブランド製品”J+Bridge”の開発・販売
- ◇アプライドマテリアルズ社との協業業務として200mmソフトウェアのトラブルサポートデスクを弊社に設立し、全国区対応サービスを提供





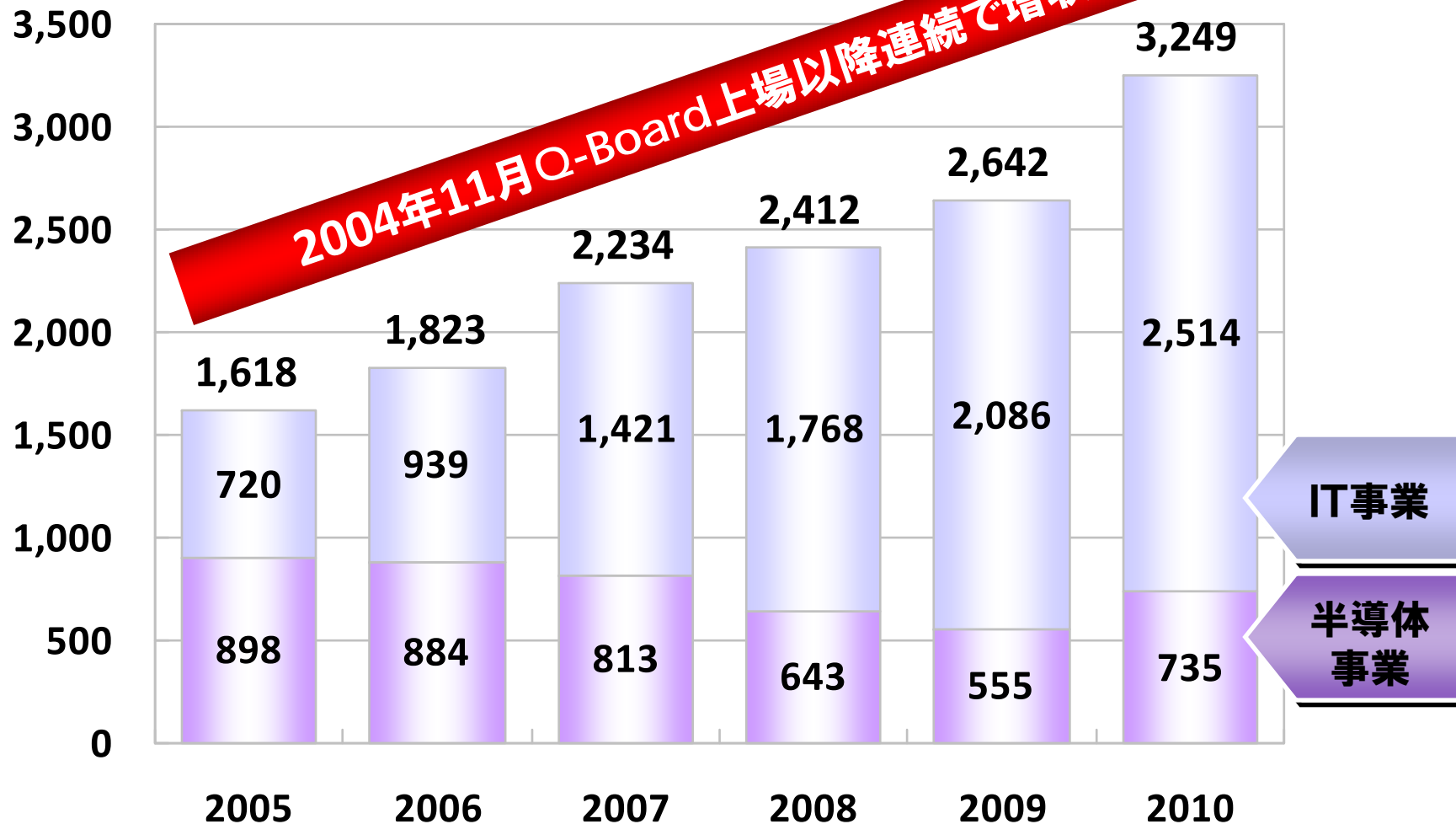
---

# トピックス

---

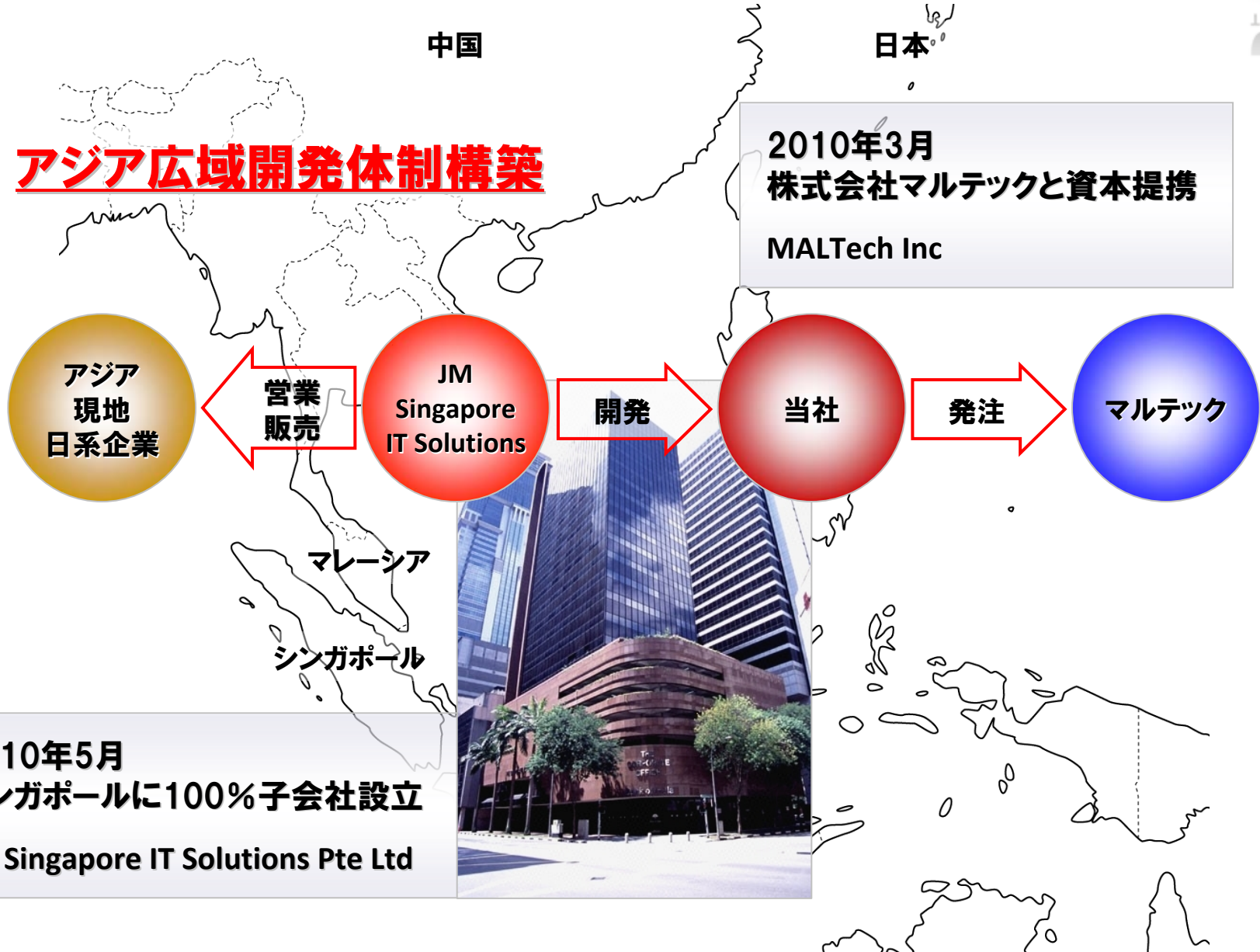
# 売上高推移

(百万円)



※2006年2期以降は連結ベースで表示しています。

## アジア広域開発体制構築





---

## 2010年2月期 決算概要

---

# 2010年2月期 決算概要(連結)

(単位:百万円)

	2009年2月期	2010年2月期	増減率
売上高	2,642	3,249	+23.0%
営業利益	56	26	▲52.7%
経常利益	49	30	▲38.9%
当期純利益	20	▲7	—

✓売上高 過去最高

✓値下げ要求、外注費増、未稼働人員発生などにより減益

(単位:百万円)

	2009年2月期	2010年2月期	増減率
売上高	2,086	2,514	+20.5%
営業利益	218	169	▲22.5%

- ✓ 前年比20.5%増収
- ✓ 外注費の増加、若年層を中心とした未稼働・低稼働人員の発生により減益

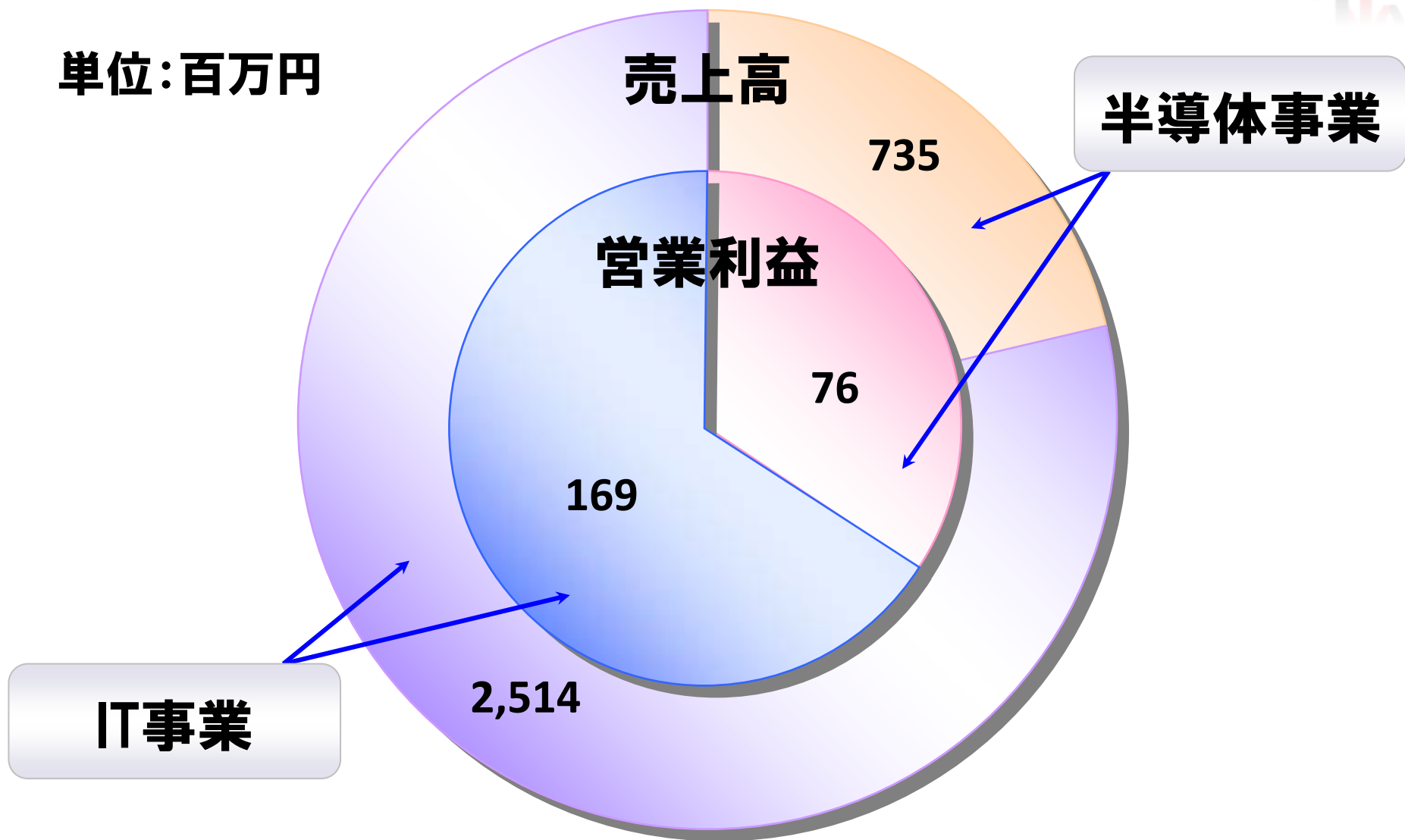
(単位:百万円)

	2009年2月期	2010年2月期	増減率
売上高	555	735	32.5%
営業利益	83	76	▲9.4%

- ✓ 前期比32.5%増収
- ✓ 主要顧客である装置メーカーからの業務拡大
- ✓ 半導体メーカーからの直受け業務の拡大
- ✓ 部品販売の受注拡大
- ✓ 外注費増加による減益

# 2010年2月期 決算概要(セグメント別)

単位:百万円



IT事業

半導体事業

# 連結貸借対照表(B/S)と連結キャッシュフロー(C/F)

	2009年 2月期	2010年 2月期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	998	1,071
現金及び預金	501	574
受取手形及び売掛金	397	408
たな卸資産	48	-
その他	50	88
<b>固定資産</b>	158	136
有形固定資産	25	24
無形固定資産	76	66
投資その他の資産	56	45
<b>資産合計</b>	<b>1,156</b>	<b>1,207</b>
<b>負債・純資産の部</b>		
<b>流動負債</b>	291	365
<b>固定負債</b>	1	0
<b>負債合計</b>	292	365
<b>純資産</b>	863	841
【資本金】	326	326
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,156</b>	<b>1,207</b>

(単位:百万円)

	2009年2月期	2010年2月期
営業活動による キャッシュ・フロー	9	77
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 6	0
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 90	▲ 14
現金及び現金同 等物の増減額	▲ 87	63
現金及び現金同 等物の期首残高	598	511
現金及び現金同 等物の期末残高	511	574

## 【特長】

- ◆ 無借金経営
- ◆ 株主資本比率 69.7%
- ◆ 流動比率 293.4%



---

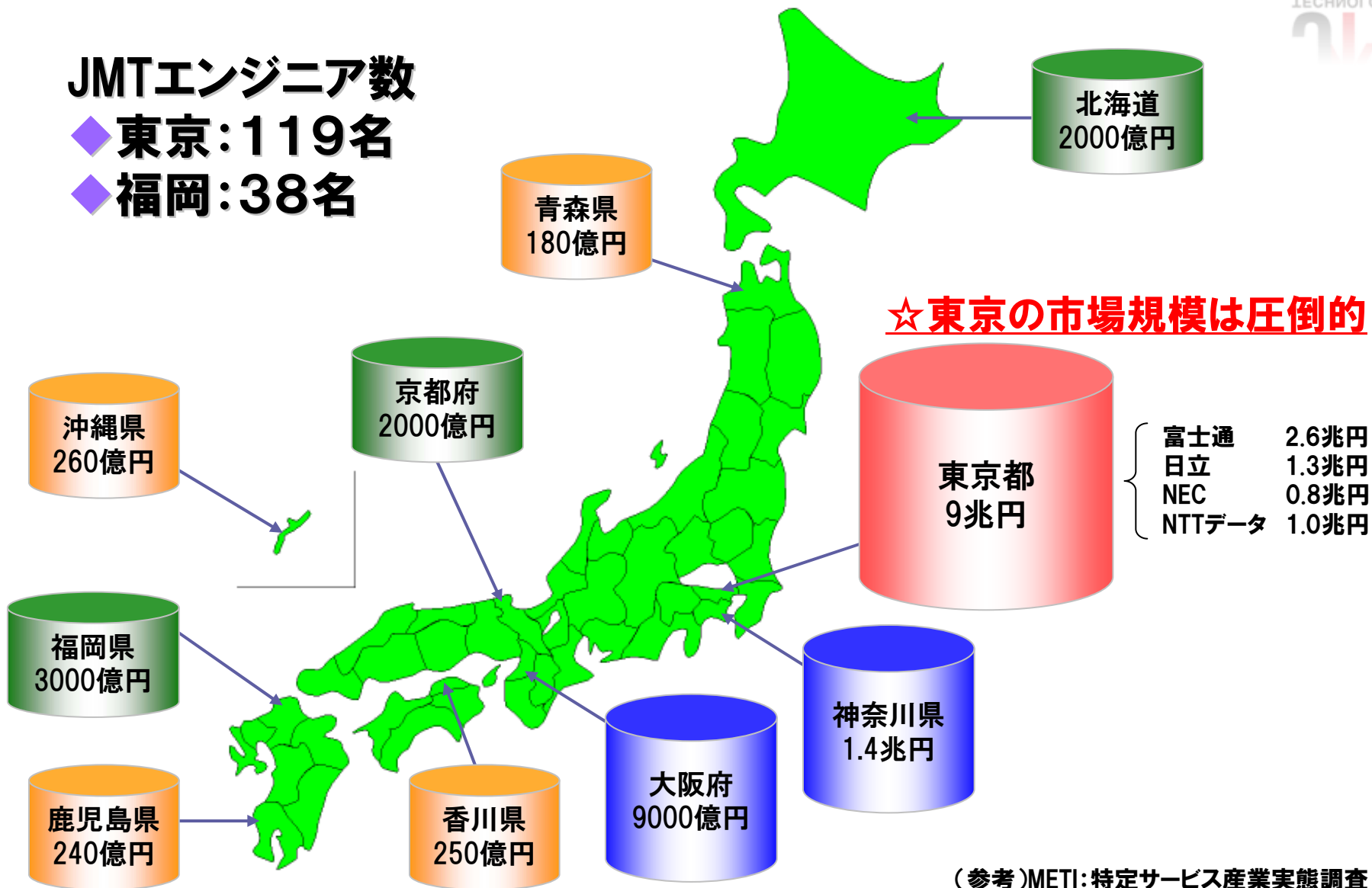
# 今後の事業展開

---

## JMTエンジニア数

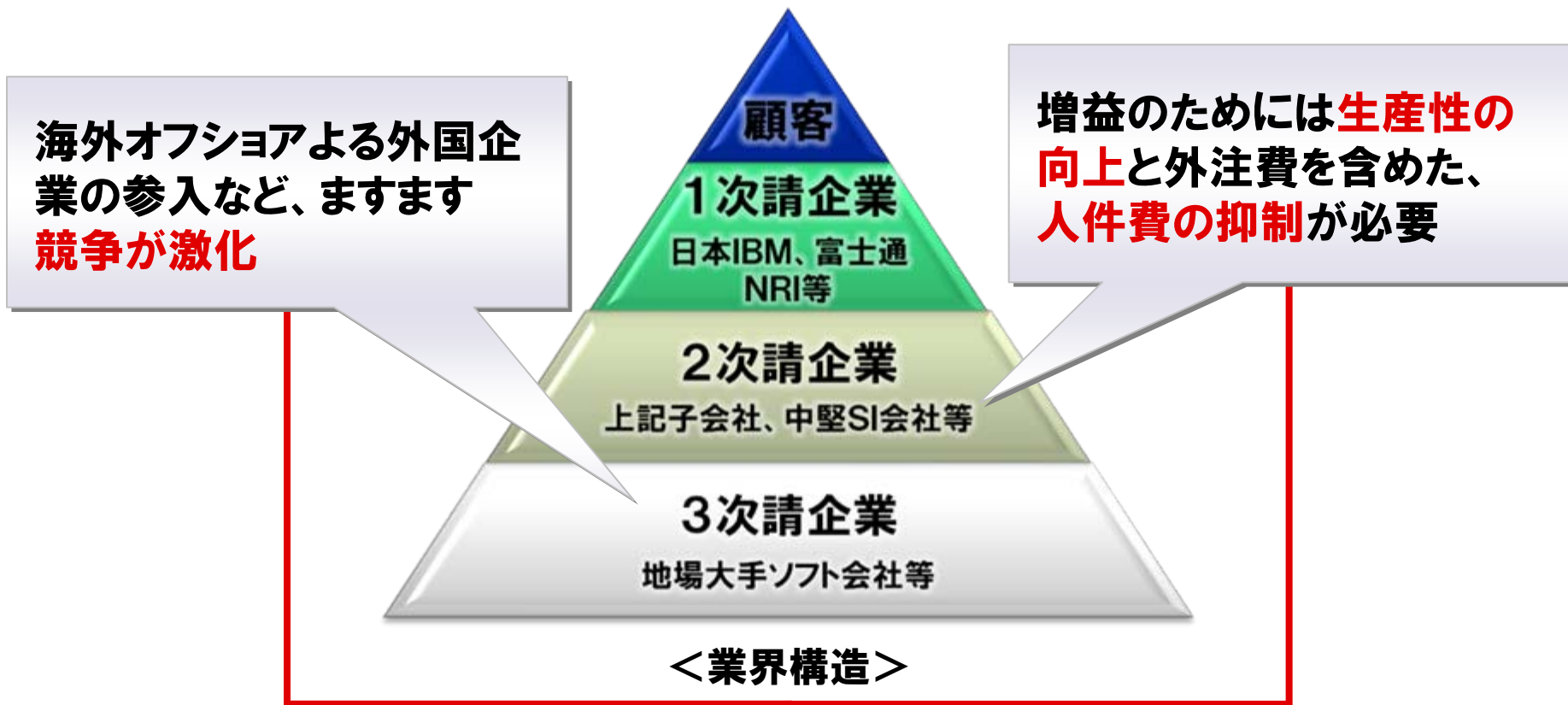
◆東京:119名

◆福岡:38名



(参考)METI:特定サービス産業実態調査

## 業界の特徴 = 多層構造



差別化を図り、独自のサービスを持たなければ生き残れない！

## 【事業領域の変化】



- ※システム開発の市場は縮小傾向、かつ技術高度化、高生産性にシフトし競争激化する。
- ※システム運用の市場は、アウトソース化が拡大するが投資コストは抑制傾向。高付加価値化で競争激化する。
- ※システムインフラの市場は、クラウド、SaaSの加速や仮想化の普及により切替需要が高まっている

# IT事業 ⇒ インフラに注力

## ユビキタス化



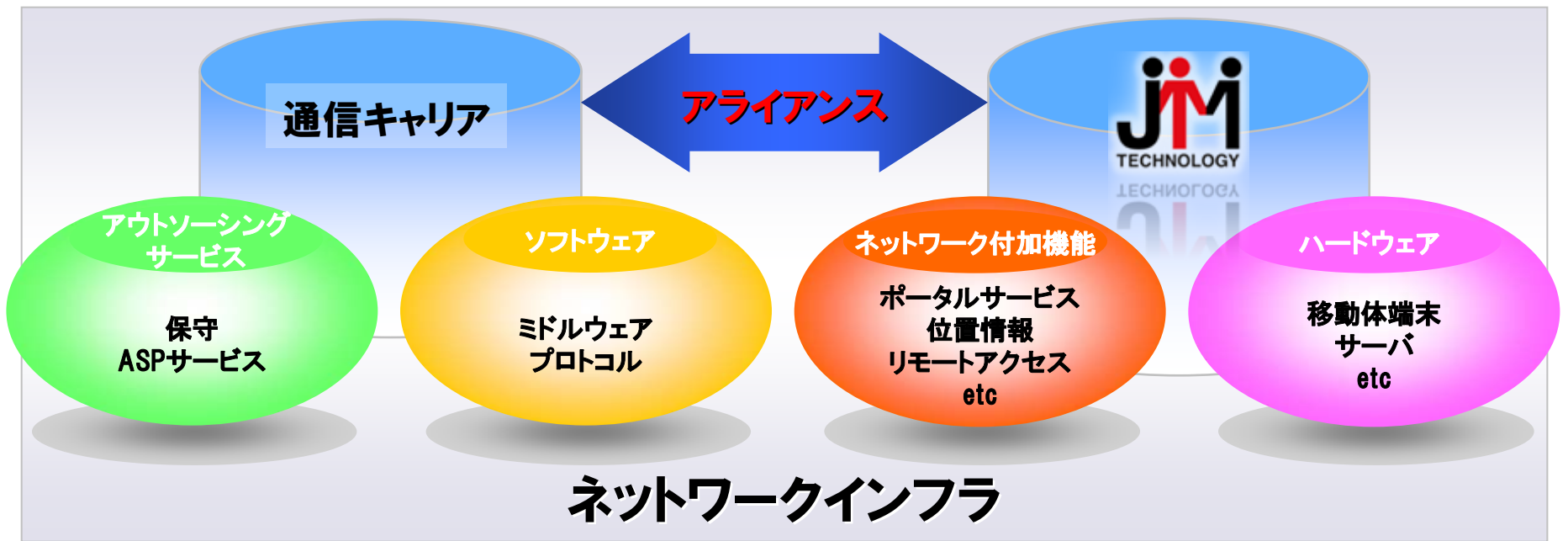
## マルチメディア化



## グローバル化



## モバイルソリューション



## ネットワークインフラ



## モバイルシンクライアント Air Scope

持出PCやご自宅のPCに「USBクライアント」を挿して起動すると、VPN接続した上でSSHキー認証により接続しますので、安全にオフィスのPCにアクセスできます。また、クライアントPCには一切データが残りませんので、万が一PCを紛失しても情報漏えいの心配はありません。基本的に、オフィスPCで利用しているアプリケーションやデータは、全て利用可能です。オフィスPCの電源は遠隔コントロールで起動及びシャットダウンできますので、電源を入れておく必要もありません。

国内半導体メーカー設備投資



メモリ会社に集中

- ・東芝(四日市)
- ・エルピーダ(広島)

その他の国内半導体メーカー



既存設備でフル生産

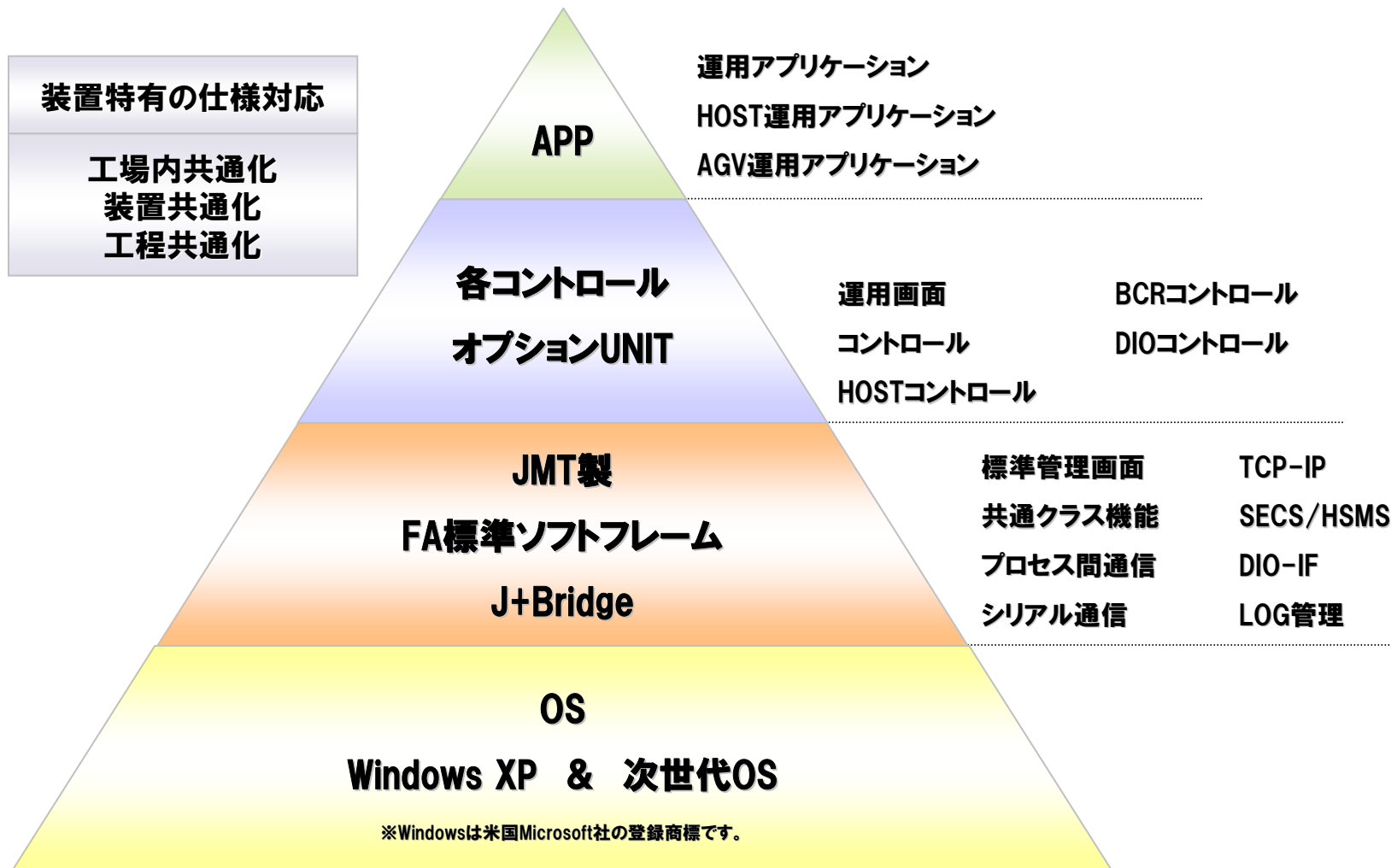
- ・装置の安定稼働
- ・装置技術力

## 選択と集中



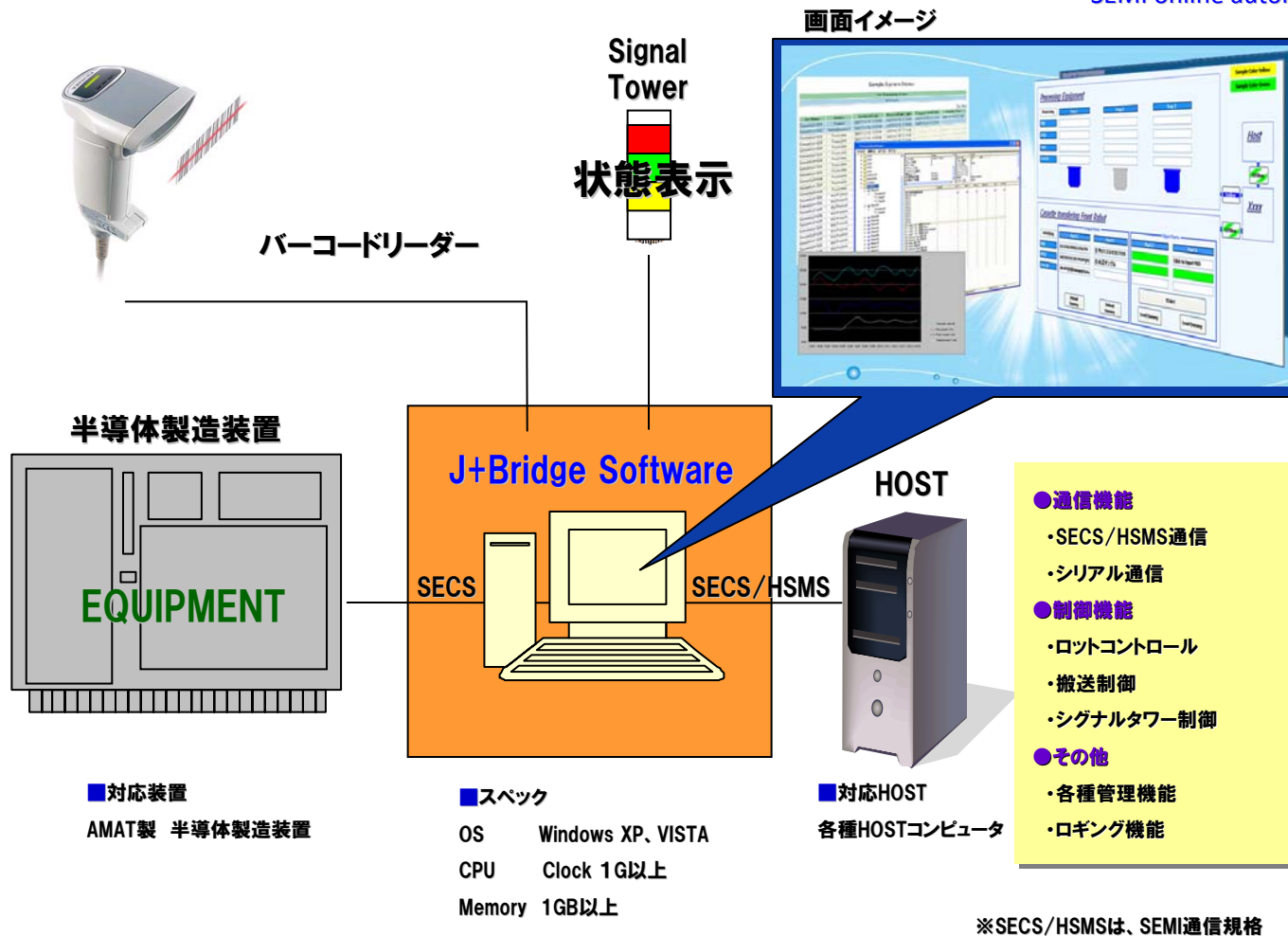
- ◆ 東芝・エルピーダの最先端装置への人員配置
- ◆ 高い技術力を要する半導体メーカーへの技術提供

## ソフトウェア階層図



半導体製造装置と、デバイスメーカー様のHOSTコンピュータをオンライン化し、ロット制御のオートメーション化を実現しています。

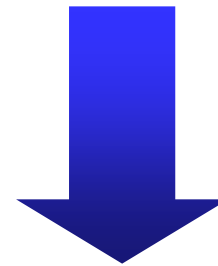
SEMI online automation system



- ◆ 人員の集中化による、受注の確保
- ◆ 国内半導体メーカーへの技術提供
- ◆ 部品の販売など製造装置周辺ビジネスの拡大
- ◆ 自社製品(FAシステム)の開発・販売



**競合他社との差別化を図り  
企業ブランドを確立する！**



**半導体サービス=JMT**



---

## 2011年2月期 通期業績見込

---

(単位:百万円)

	2010年2月期	2011年2月期	増減率
売上高	3,249	3,200	▲1.5%
営業利益	26	54	+101.9%
経常利益	30	65	+117.0%
当期純利益	▲7	33	—

✓ 売上高は **横ばい**

✓ 稼働率の増加及び経費削減により **増益**

# ご静聴ありがとうございました。

**当社は、更なる飛躍を目指して挑戦を  
続けてまいりたいと思います。**

**投資家の皆様のご支援を何卒よろしく  
お願い申し上げます。**

(注) 本資料は事業内容等に関する情報提供を目的としています。当社株式への投資を推奨するものではありません。予想には様々な不確定要素が含まれており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この予想数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行うことは差し控えて下さい。



---

# 質疑応答

---